

くらし育

ご意見や取り上げてほしいテーマをお寄せください。メールkurashi@chugoku-np.co.jp▽ファクス082(291)5828

教えてドクター 子どもの病気とケア

⑦1

ポリオワクチンどう選ぶ？

もうすぐポリオの集団接種。3カ月の息子に生ワクチンがいいのか、不活性化ワクチンを打とうか悩みます。



広島市小児科医会の森美喜夫先生が答えます。
ポリオはポリオウイルスによる病気で、四肢にまひが残ることがあり、「小児まひ」と呼ばれています。このまひは一生治りません。治療法はない。

く予防接種が重要です。わが国のワクチンは口から飲む生ワクチンで、とても効果があります。しかし、非常にまれに、ワクチンを飲んだ子や周りの人にポリオを発症させることがあります。その頻度は100万回に1.4人とされています。

効果とリスク 考慮必要

欧米では病原性のない不活性化ワクチンが使用されており、不活性化ワクチンでポリオを発症す

ることはありません。わが国ではこのワクチンはまだ認可されておらず、個人輸入している医療機関があります。

ただ、未承認ワクチンなので事故に対して国の補償がありません。また不活性化ワクチンなので、発熱やごくまれにアナフィラキシーを起こすなどの欠点もあります。

今回はポリオ接種はどの選択にもわずかなリスクがあります。皆さん悩まれるでしょうが、各自でリスクを考え、選んでもらうしかないのが実情です。



イラスト・さきもみ

国は遅くとも来春までに不活性化ワクチンへの切り替えを予定しています。今春は接種せず、待つて国の不活性化ポリオを接種することもできます。ですが待つ間に生ワクチンを飲んだ子どもから感染する可能性もあります。野生のポリオは中央アジアなどで流行していますので国内へ持ち込まれる可能性もあります。

今回のポリオ接種はどの選択にもわずかなリスクがあります。皆さん悩まれるでしょうが、各自でリスクを考え、選んでもらうしかないのが実情です。

